



立教大学に通う英語科卒業生の卒業前の笑顔の一枚。
 左 平松兵梧(経営学部 福田中学校出身)
 中 田中万葉(Global Liberal Arts Program 御津中学校出身)
 右 山口ひとみ(異文化コミュニケーション学部 岡山大学教育学部附属中学校出身)

関西高校模擬国連に参加しました



6月19日～21日の3日間、英語科3年生22名が京都国際会議場で開催された第29回関西高校模擬国連に参加しました。生徒たちは各国大使になりきり、今年の「持続可能な発展による貧困削減」というテーマで国連決議案の作成をしました。

国際連合は世界の平和と繁栄のために尽力している機関ですが、実際の舞台では、世界のためにというグローバリズムと、各国の利益を守ろうとするナショナリズムの攻防が展開されています。生徒たちにとっては、各国代表として自国の利益のために、また世界市民として世界の協働のために、自分たちの知恵と経験がいかにかに活かせるのかを学ぶ良い機会となりました。また、英語を使って世界のことについて深く考えている関



西圏の高校生たちと交流の機会を持てたことは、生徒たちにとって大きな収穫になりました。この貴重な学びを礎に、今夏は岡山の企業を訪れ、SDGsの取り組みを調査します。



世界遺産リサーチと模擬国連見学

1年生は6月20日～21日に、京都研修に行ってきました。上賀茂神社では、宮司の乾さんに上賀茂神社の歴史や由来、手水の作法や参拝の仕方など、英語と日本語で説明いただき



ました。乾さんは、以前N Yの国連本部に出向されていた方で、これから国際感覚を磨くべき英語科1年生にとっては、触発されるどころ大であったようです。日本人だから、と知っているつもりになっている日本のしきたりのあれこれを、海外の人にどう説明するか、自分達がいかにかに日本という国を理解していないか、実感できたようです。これから留学に旅立つ6カ月間を、日本を知り、外国人にどう伝えるか、しっかり学ぶ良い心構え学習になりました。

2日目午前、3年生先輩が参加する模擬国連でのメッセンジャー係を務め、日本の高校生が、国連さながらに英語で議論するところを目の当たりにし、自分達の2年後を思い描いたよう



でした。午後はエコツアーを計画するために、世界遺産指定と指定されていない神社仏閣の両方を訪れて比較調査するとともに、外国人観光客の方へのインタビューを行いました。



英語科広報誌 2019 Vol.1
2019年7月13日発行

編集 岡山学芸館高等学校英語科
〒704-8502
岡山市東区西大寺上1丁目19-19
☎086-942-3864

詳しい活動情報はこちら!

岡山学芸館高等学校英語科ブログ
<http://gakugeikan-e.jugem.jp/>

岡山学芸館高等学校英語科Facebook
<https://www.facebook.com/gakugeiEIGOKA/>



留学で培った人間力で難関大学合格!

「生徒の力を信じて絶対にあきらめない」は、岡山学芸館の先生に共通した信念。一人ひとりの生徒が秘めている夢を引き出し、実現に向けて全力で支えれば、必ず生徒自身が夢をかなえたと信じています。岡山学芸館の先生はいつも「本気」。その情熱とパワーが生徒の心に火をつけ、大きな成長と結果をもたらす「進学力」を実現しています。



左から 佐伯麻実(東京外国語大学言語文化学部、小豆島中学校出身)・荻野愛佳(広島大学総合科学部、新田中学校出身)
柚本真世(岡山大学法学部、佐伯中学校出身)・草薙未貴(九州大学共創学部、丸亀市立南中学校出身)



前田和貴(早稲田大学国際教養学部、
総社東中学校出身)



田中姫梨(上智大学総合グローバル学
部、玉島東中学校出身)

英語はあくまでもツール。

グローバル問題を仲間と学び、語り合った経験が更なる高みにつながる。

日本の社会から外国人差別をなくす活動を

オーストラリア1年間留学で多民族多文化を体験。帰国後、社会から外国人に対する差別をなくす活動をしたと強く思うようになりました。自分の想いを理解し応援してくれる先生に支えられて第一志望に合格! 大学で「地球規模の問題を解決する人材」を目指します。
草薙未貴 (英検準1級 TOEIC930)



植田紗衣(青山学院大学コミュニティ
人間科学部、東見中学校出身)

岡山学芸館高等学校 英語科 2018年度3年生 (29名) 合格実績

国公立大学 14名

私立大学 (関東) 16名

私立大学 (関西・中四国) 12名

海外 1名

【国立大学 14名】

岡山大学	法学部
九州大学	共創学部
東京外国語大学	言語文化学部
広島大学	総合科学部国際共創学科
山口大学	国際総合科学部
高知大学	人文社会科学部

【私立大学(関東) 16名】

早稲田大学	社会科学部・国際教養学部(2名)
上智大学	総合グローバル学部・文学部
立教大学	経営学部・Global Liberal Arts Program・異文化コミュニケーション学部
中央大学	法学部・文学部
青山学院大学	コミュニティ人間科学部・地球社会共生学部

【海外大学 1名】

オレンジコーストカレッジ (米国)

【私立大学(関西・中四国) 12名】

同志社大学	グローバルコミュニケーション学部
関西大学	外国語学部
立命館大学	政策科学部・文学部・国際関係学部(2名)

THE BUZZ

みんなのための
英語科通信

All the latest from English Course



2019
Vol.2



学校法人 森教育学園

岡山学芸館高等学校



体育祭



6月18日、体育祭が行われました。今年は初の試みで、学校のグラウンドではなく岡山ジップアリーナで開催されました。赤緑黄青紫橙と6つの団の色分けは、科コースを越えて編成されます。1Lは赤団、3Lは緑団で力を尽くしました。今年度の初種目はダンシング玉入れ。担任の先生も輪に入って一緒にダンスし、その後玉入れを競うというもので、先生と生徒の競演が楽しかったです。総合優勝は青団で、緑団は惜しくも2位でしたが、応援団賞をいただきました!



6月18日、体育祭が行われました。今年は初の試みで、学校のグラウンドではなく岡山ジップアリーナで開催されました。赤緑黄青紫橙と6つの団の色分けは、科コースを越えて編成

インターアクト、ボランティア

7月29日、インターアクトクラブの修了式が行われました。インターアクトクラブというのは、12-18歳を対象とし、世界159カ国に広がるクラブです。地元でのボランティア活動や他校インターアクターとの交流を通じ、視野を広げ国際感覚も養っていきます。岡山学芸館のインターアクターの大半は英語科で、1年生は18人、今留学中の2年生17人、そして本年度修了者22人のうち16人が英語科生徒でした。



インターアクトで私たちが自発的に企画し活動しているプロジェクトは2つあります。一つはカンボジアカレープロジェクト。カンボジア風カレーを調理販売し、収益金を開発途上国支援に使っています。支援方法は自分達で考えています。もう一つは地域興しプロジェクトで、西大寺商工会議所と協働し、西大寺五福通りの振興に取り組んでいます。また学芸館には今年、高校では日本初のeポストが設置されました。古紙やアルミ缶回収など、エコな取り組みを行っています。その他年に2回の赤十字の献血ボランティアがあります。岡山では他県に比べ大病院が多いので、血液はどちらかという足りない状況で、私たちの献血への呼びかけは重要な活動となっています。



国際交流

英語科では、学内での国際交流の機会もとても多いです。海外からの短期留学生、訪問団と、年間およそ10の交流授業があります。今年もすでに、マレーシアやインド、米国アイダホの高校生達と、日本文化交流やディスカッションなどをしました。



英語科広報誌 2019 Vol.2
2019年8月19日発行

編集 岡山学芸館高等学校英語科
〒704-8502
岡山市東区西大寺上1丁目19-19
☎086-942-3864

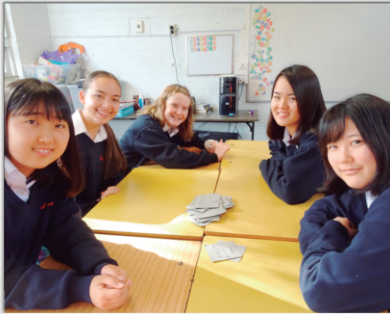


岡山学芸館高等学校英語科ブログ
<http://gakugeikan-e.jugem.jp/>

岡山学芸館高等学校英語科Facebook
<https://www.facebook.com/gakugeiEIGOKA/>



留学中の2年生 世界を体感中!



デビッドの高校の後輩に、日本文化を紹介。
トランプゲームの神経衰弱をしました(シドニー)



POWERHOUSEというミュージアムで、
月(Luna)を頭に掲げるルナさん(シドニー)



アボリジニの文化を学ぶ(シドニー)



観光地Whistlerでホストファミリーと共に
(カナダ)



ホストブラザーと(シドニー)



ゴールドコーストマラソンの給水ボランティアを表彰されました!(ゴールドコースト)



在日韓国人の友人と、電車の中での一枚。
(カナダ)



デビッドの高校の文化祭にあたるSOPAで
ダンスを披露(シドニー)



セントステーブンスカレッジ 今年が最後のエアーズ
ブロック登山!!(ゴールドコースト)



第二次世界大戦時、日本兵捕虜脱走事件が
起きたからで、平和の鐘を鳴らす(シドニー/カラ)



軍隊パレードで演奏したバグパイプ奏者と
(シドニー/カラ)



カウラにて(シドニー/カラ)